

漁海況情報

第501号（平成26年3月14日）

発行：山形県水産試験場 〒997-1204 鶴岡市加茂字大崩594
 TEL0235(33)3150 FAX02135(33)0379
 ホームページ：http://www.pref.yamagata.jp/ou/norinsuisan/147010/

水産試験場「最上丸」と水産課「月峯」は2月26、27日に沿岸の水温観測を実施しました。

- ・表層～100m層は「平年並み」、150m層と300m層は「やや低い」、200m層は「はなはだ低い」となっております。
- ・鼠ヶ関沖の100m層～200m層は他の海域よりも低めでした。

沿岸25海里定点各層別の平均水温(3月上旬観測値)

単位:°C

	表層	50m層	100m層	150m層	200m層	300m層
本年	9.3	9.1	8.8	6.8	3.8	1.3
前年差	+0.5	±0	+0.1	-1.4	-3.3	-1.2
平年差	+0.4	-0.3	-0.4	-2.3	-2.6	-0.5
評価	平年並み	平年並み	平年並み	やや低い	はなはだ低い	やや低い
(前月評価)	(平年並み)	(やや高い)	(やや高い)	(かなり高い)	(平年並み)	(平年並み)

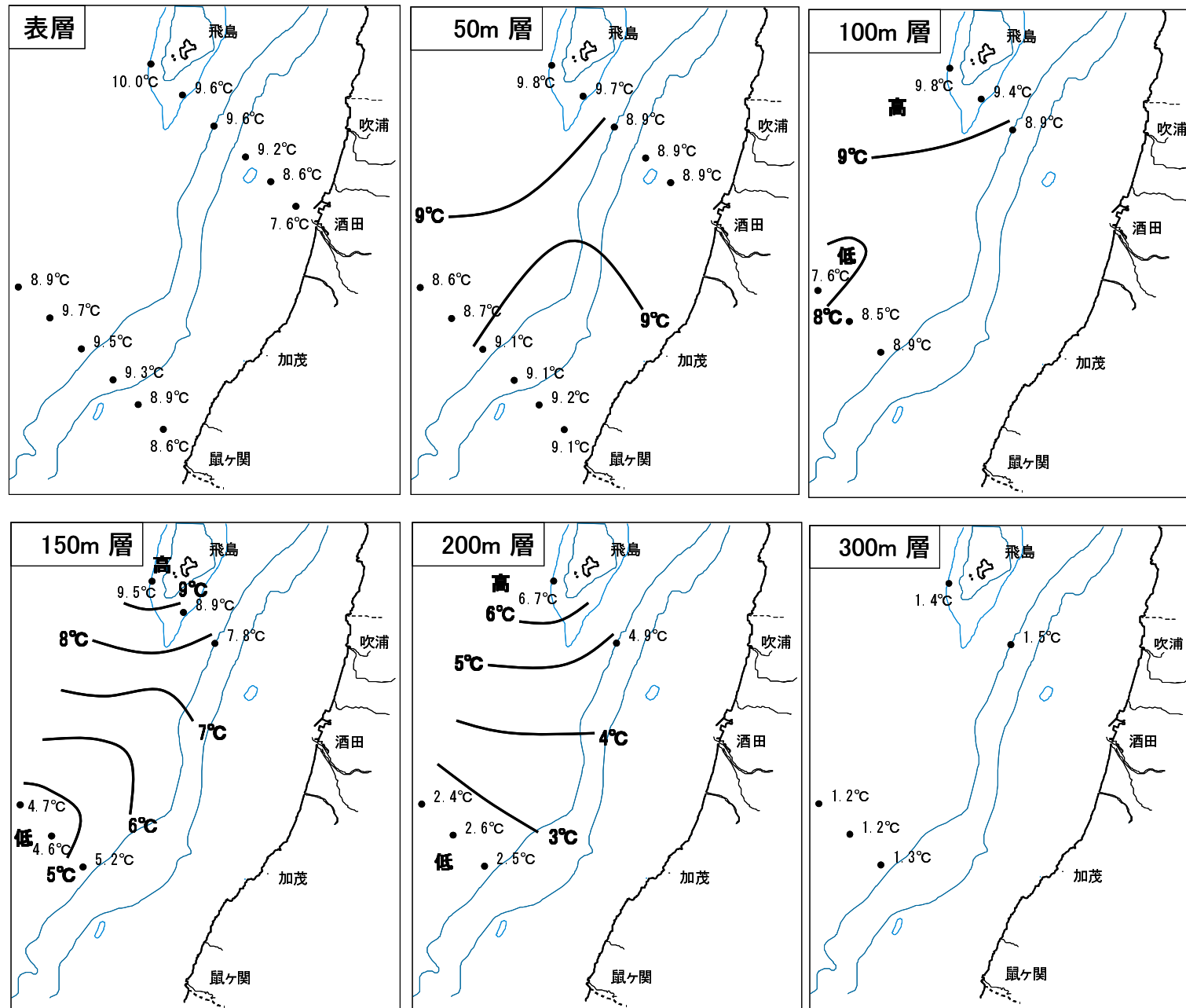
評価の表現：“平年並み”は約2年に1回、“やや”は約4年に1回、“かなり”は約10年に1回、“はなはだ”は約20年以上に1回の出現確率を表しています。

地先平均水温(2月)

単位:°C

場所	水温	前年差	平年差	評価
水産試験場(鶴岡市加茂港内)	6.6	±0	-0.9	やや低い
栽培漁業センター(鶴岡市三瀬地先)	9.1	+0.9	+0.3	平年並み

地先平均水温:水産試験場で「やや低い」、栽培漁業センターで「平年並み」の水温になっています。



寒ダラ漁のまとめ

1. 漁獲状況
1～2月の漁獲量は152トンで、前年比56%、平年比47%となりました(図1)。
2. 漁獲物の体長組成
平成25年は体長55cm前後の4歳の雄の漁獲が多かったため、平成26年には5歳魚(体長60cm台)として雄、雌の漁獲増が期待されていましたが、モードは5歳魚を示したものの、漁獲水準は低位にとどまりました(図2)。
3. 地区別の漁獲状況(底びき網漁業)
平成21年以降北部地区では来遊量の指標値となるCPUEの顕著な増加が見られ、中・南部地区との大きな差が生じていました。平成25年以降は地域的な差は縮小しているものの、依然として南部と北部では約2倍の差が生じています(図3)。
4. 不漁に関する考察
日本海ブロック資源評価では資源水準は中位とされていましたが、産卵群の来遊が少ないために大幅な漁獲量の減少となりました。新潟県下越地区、秋田県南部地区でも漁獲量が大きく減少している模様ですが、原因については現在のところ不明です。

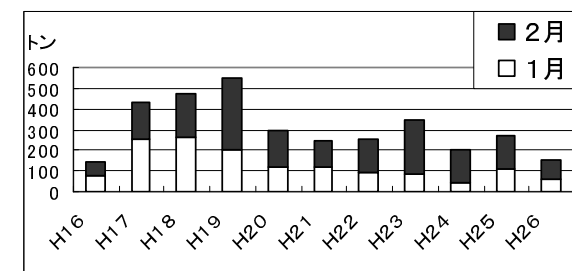


図1 山形県における1、2月のマダラ漁獲量の推移

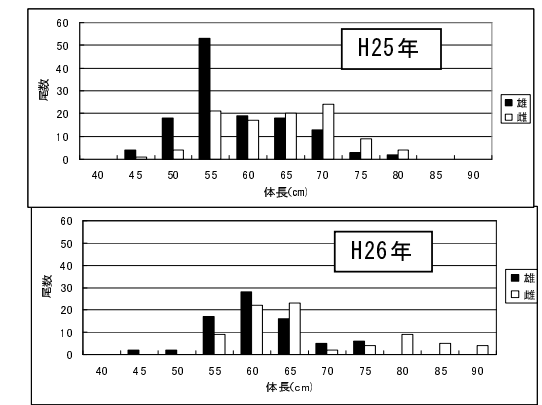


図2 県漁協由良支所におけるマダラの体長組成

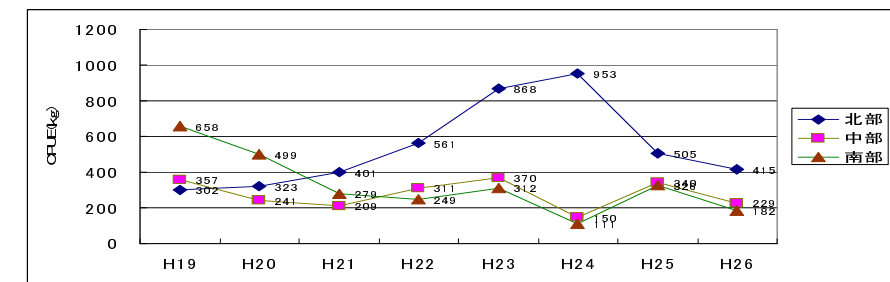


図3 地区別のCPUE(1日1隻当たりの漁獲量)

2月の漁況

- ・延べ操業隻数は1,195隻で、前年比77%でした。総漁獲量は322トンで、前年比79%でした。漁獲量の減少は時化により出漁日数が減少したためです。
- ・底びき網漁業の漁獲量は277トンで前年比82%でした。タイ類、ハタハタは前年を上回りましたが、他の主要な魚種は前年を下回りました。
- ・はえなわ漁業の漁獲量は15トンで前年比110%でした。タイ類、マダラ、サメ類、ブリ類は前年を上回りましたが、タコ類は前年を下回りました。
- ・その他の漁業では、ふぐなわ漁業のトラフグ、採貝藻漁業のナマコ、かご漁業のタコ類は前年を上回りましたが、たらし網漁業のマダラ、やりいか釣漁業のヤリイカ、採貝藻漁業のアワビ、サザエ、張網漁業のヤリイカは前年を下回りました。特にたらし網漁業のマダラは前年を大きく下回りました。さし網漁業のマガレイは前年並みでした。

* 前年比は平成21～25年までの平均値と比較した値です。

全漁業支所別漁獲量

支所	吹浦	飛鳥	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	35	289	144	49	177	126	67	308	1,195	118%	77%
総漁獲量	20,210	15,378	60,180	1,513	72,805	29,086	2,174	120,584	321,930	112%	79%
前年比	67%	103%	115%	165%	144%	144%	250%	103%	112%		
前年比	48%	70%	76%	8%	104%	100%	111%	83%	79%		

底びき網漁業

支所	吹浦	酒田	加茂	由良	豊浦	念珠関	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	18	65	6	80	40	140	349	110%	91%
タイ類	531	9,482	6	288	771	1,685	12,763	141%	309%
ヒラメ	255	148	37	173	226	429	1,268	64%	53%
カレイ類	531	1,216	141	1,404	779	2,092	6,163	104%	85%
ハタハタ	1,964	2,505		43,492	15,555	58,308	121,824	299%	135%
スケトウダラ	1,669	2,003		344	105	197	4,318	32%	22%
アンコウ	430	603	85	610	235	977	2,940	66%	40%
マダラ	10,373	25,880		15,505	6,119	28,072	85,949	56%	53%
アカエビ	159	985		1,355	221	8,186	10,906	182%	87%
タコ類	152	305	82	314	143	239	1,235	129%	52%
その他	995	6,958	122	4,342	3,187	13,976	29,580		
計	17,059	50,085	473	67,827	27,341	114,161	276,946	108%	82%
前年比	66%	107%	103%	138%	140%	99%	108%		
前年比	48%	72%	43%	104%	106%	81%	82%		

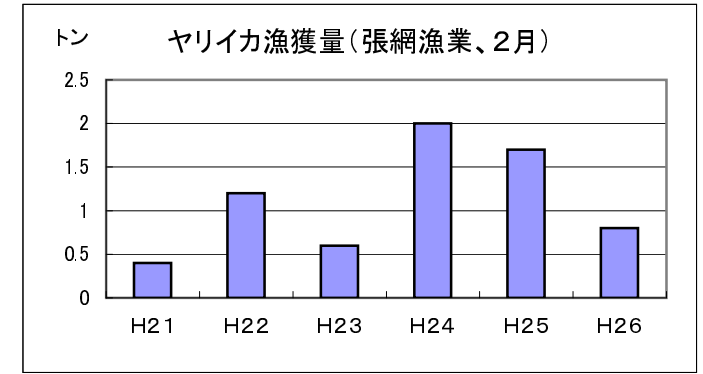
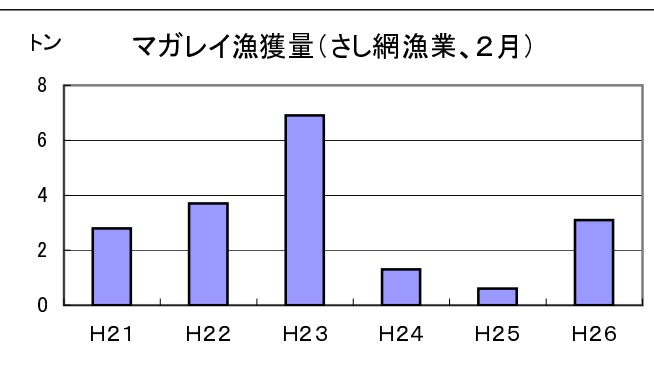
はえなわ漁業

支所	吹浦	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	前年比
延べ操業隻数	3	24	15	24	24	38	67	195	210%	88%
タイ類		7	24	45	17	1,062	2,717	3,872	648%	189%
マダラ	158	1,197		77		191	34	1,657	76%	117%
サメ類	242	5,421		545	153		16	6,377	38646%	220%
タコ類		5	501	606	392			1,504	376%	24%
ブリ類		5		2	6	114	1,049	1,176	1360%	403%
その他	8	205		118	202	127	205	865		
計	408	6,840	525	1,393	770	1,494	4,021	15,451	414%	110%
前年比	3213%	312%	281%	683%	474%	544%	576%	414%		
前年比	2034%	178%	24%	71%	35%	118%	217%	110%		

その他の漁業

漁業種類	さし網漁業	たらし網漁業	やりいか釣漁業	ふぐなわ漁業	採貝藻漁業			かご漁業	張網漁業
延べ操業隻数	109	11	31	14	251			126	14
漁獲量	4,905	1,608	417	1,195	4,062			5,279	3,682
前年比	210%	30%	108%	117%	109%			179%	80%
前年比	67%	16%	42%	152%	84%			118%	54%
主な対象魚種	マガレイ	マダラ	ヤリイカ	トラフグ*	アワビ	サザエ	ナマコ	タコ類	ヤリイカ
漁獲量	3,133	388	417	1,195	1,061	516	2,208	5,279	840
前年比	497%	16%	108%	118%	115%	106%	134%	179%	51%
前年比	102%	6%	43%	152%	74%	38%	127%	119%	73%

* 一部他のふぐ類を含む。



最上丸の調査予定(3月中旬～4月上旬)

底びき網調査、海洋観測

- ・底びき網調査(タラ場調査、ハタハタ加入量調査)を行います。
- ・海洋観測を行います。



みなさま、調査へのご協力よろしくお願いいたします。